

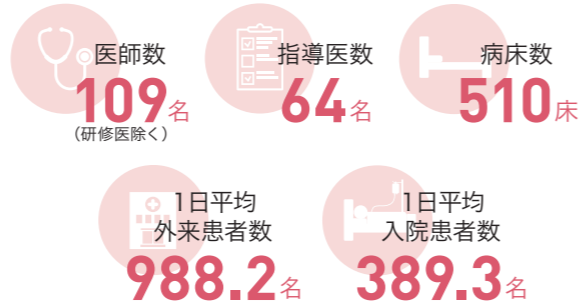


- ▶ 研修医数 1年目 12名、2年目 12名
- ▶ 昨年度マッチング受験者数 98名
- ▶ 研修医の主な出身大学

日本大学、東京慈恵会医科大学、日本医科大学、筑波大学、福島県立医科大学、山形大学、国際医療福祉大学、順天堂大学、東北大学、群馬大学

### 病院の概要

NPO法人卒後臨床研修評価機構(JCEP)による認定 / 有



#### 診療科

内科、消化器内科、血液内科、脳神経内科、呼吸器内科、腎臓内科、糖尿病内分泌内科、循環器科、小児科、精神科、外科、消化器外科、乳腺外科、呼吸器外科、小児外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、心臓血管外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科、リハビリテーション科、病理診断科、緩和ケア科

#### 主な認定施設

地域医療支援病院、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院(基幹災害医療センター)、病院機能評価認定病院、エイズ診療協力医療機関、災害派遣医療チーム埼玉

### 当院の魅力



#### プライマリ・ケアから高度専門医療まで!

当センターは昭和22年に開設され、平成6年5月に川口駅前から現在の場所に移転し、その名称も川口市市民病院から川口市立医療センターに変更されました。同時に救命救急、周産期および画像診断の各センターを設置し、専門医が中心となり各医療スタッフがー丸になって高度医療の充実に寄与しています。診療科数30科510床を有し、平成30年4月から地域医療支援病院となるなど、地域の基幹病院としてプライマリ・ケアから高度専門医療まで広範な医療を展開しています。日本医療評価機構の認定施設であり、さらにエイズ診療協力医療機関及び基幹災害医療センターにも県より指定されています。



#### 女性医師支援

院内保育所の設置  
(時間外保育も対応)

妊娠中、育児中の当直勤務免除あり



#### 病院見学、その他イベント・説明会等の情報

病院見学を随時受付しています。  
ホームページ応募フォームよりお申し込みください。



- 必要項目
- 氏名
  - 大学名
  - 連絡先
  - 見学希望日
  - 見学希望診療科(1~2科)
  - 当院での病院見学経験の有無

#### 連絡先

病院名 川口市立医療センター  
所属 病院総務課職員係  
住所 〒333-0833 川口市西新井宿180  
TEL 048-287-2525(代表)  
FAX 048-280-1566

E-mail 170.01005@city.kawaguchi.saitama.jp  
URL http://kawaguchi-mmc.org/  
アクセス 埼玉高速鉄道 新井宿駅から徒歩7分

#### 研修プログラムの特色

- 各科・各部門にわたる医師として必要基本的な姿勢・態度及び救急処置の初期治療等プライマリ・ケアを中心とした、医療知識・技能を習得するための内容で構成されています。
- 地域医療は同じ埼玉秩父の国保町立小鹿野中央病院にて医療・保健・福祉が一体となった地域包括ケアの実践を学ぶことができます。
- 精神科研修は同じ埼玉南部の北辰病院または戸田病院での研修となります。

プログラム例 川口市立医療センター卒後臨床研修プログラム(総合コース) / 募集定員: 12名

	1-4週	5-8週	9-12週	13-16週	17-20週	21-24週	25-28週	29-32週	33-36週	37-40週	41-44週	45-48週	49-52週
1年目	内科				救急				外科				小児科
2年目	産婦人科	精神科	地域医療	選択科目									

内科: 28週(うち4週を一般外来として研修) 救急部門: 12週 地域医療: 4週  
外科: 8週 産婦人科: 4週 小児科: 4週  
精神科: 4週 選択科目: 40週

#### 研修医の処遇

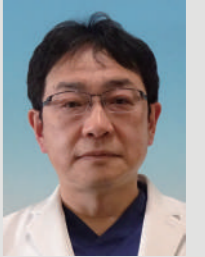
給与	1年目: 約38.9万円/月、2年目: 約40.4万円/月	勤務時間	8時30分~17時15分
諸手当	通勤手当、時間外手当、期末手当	当直	あり(4回/月)
保険	健康保険(埼玉県市町村職員共済組合) 厚生年金保険(1年目: 日本年金機構 2年目: 埼玉県市町村職員共済組合) 雇用保険、労災保険適用 医師賠償責任保険(病院において加入なし)	休暇	2日/週、有給休暇(20日)、夏季休暇(7日)
		宿舎	あり(使用者負担2万円/月)

#### 主な臨床研修協力病院・協力施設

- 【協力量型臨床研修病院】
- 医療法人秀峰会北辰病院
  - 医療法人高仁会戸田病院
- 【研修協力施設】
- 医療法人刀水会齋藤記念病院
  - 医療法人時任会ときとうクリニック
  - 国保町立小鹿野中央病院
  - 安行診療所

研修責任者  
から  
メッセージ

副院長  
長峰 守



当院では、多彩な臨床経験を通じて、成長できる環境が整っています。特に救命救急センターでは、重症患者への対応を通じて実践的なスキルを身につけることができ、これは将来の医師として大きな強みとなります。他の科でも、中心静脈カテーテル挿入や気管内挿管、内視鏡手技など、さまざまな手技を積極的に経験できるチャンスが豊富にあります。また、上級医からの手厚いサポートを受け、研修医同士で切磋琢磨しながら、知識や技術をどんどん伸ばしていける環境が整っています。この2年間で、医師としての技術だけでなく、人間的にも大きく成長できることを確信しています。楽しく学び、挑戦しながら成長したい方に、当院は理想的な初期研修病院です。

先輩研修医  
の声

研修医 2年目

小林 達矢



こんにちは! この文章を読んでいる皆さんは初期研修に何を求めていますか? 豊富な症例数、幅広い手技の経験、何でも聞ける指導医の先生、優しいコ・メディカルの方々、知識豊富な研修医の先輩、楽しい同期などなど。皆さんそれぞれ初期研修病院に求めることがあると思います。我々が川口市立医療センターではその全てがそろっております! 是非一度病院見学に来てください。未来ある皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています!!

研修医 1年目

平澤 丈



当院の研修環境は Common Diseaseから3次救急までの幅広い学び、多くの手技の経験、自由度の高いプログラム、熱心に指導してくださる指導医の先生、優しいコ・メディカルの方々など、多くの人が求めるものが揃っています。また、志の高い同期や先輩に恵まれて日々研修に励むことができるのもこの病院の魅力の1つです。生活面でのサポートも充実しており充実した研修医生活を過ごすことができます。ぜひ一度見学にお越しください。